

八雲町の議会

第 60 号
平成31年2月

編集／議会広報広聴常任委員会



晴れやかに新成人……………（八雲町民センター）

主な内容

	ページ
○6名の議員が町政を問う（一般質問）……………	②
○条例・補正予算（定例会・臨時会）……………	⑥
○議件・賛否一覧他（定例会）……………	⑧
○新庁舎先進地視察（庁舎等整備調査特別委員会）……………	⑨
○常任委員会の活動（所管課報告）……………	⑩
○八雲中学校女子バスケットボール部（耳をすまして）……………	⑫



一般質問

住みよいまちを

築くために！

映像配信中！YouTube
「八雲町議会」で検索



Q もっと八雲をPRしよう！

A ブランド化に対する提言を導入



あかい むつみ 議員
赤井 睦美

問 野田生1遺跡で発掘された『赤彩注口土器』が、国立博物館やパリでも展示された。これらも含め、北海道縄文のまち連絡会に加盟し、他自治体と共に広くPRすべきでは？

教育長 「北海道縄文のまち連絡会」への加盟については、組織の目的や活動方針などを確認し、縄文遺跡のまちづくりへの活用や、縄文文化の正しい理解の普及などの効果を判断して行く。

問 八雲町の物産のおいしさを町内外に認めてもらい、遠くに住む家族や知人に積極的に送っても



赤彩注口土器

らう仕組みを作っては？

町長 今後は八雲町出身者にダイレクトメールも考えている。またブランド化発信のために、尾張徳川家など八雲にゆかりのある方々を招き、提言を依頼する。

Q きれいなまちに！

A 教育の中にも導入

問 春の雪解けの後等から出てくるゴミに対し、町民みんなで知恵を出し合って、美しいまちを目指そう。

町長 これから研究の1つとして考える。また、環境教育としてコミュニティスクールで導入。

議会を傍聴してみませんか

次の議会は、
平成31年第1回定例会

3月11日（月）午前10時から
開会の予定です。

お気軽に足を運んでみてください。

YouTubeで映像配信もしています

議会これからの予定

《2月》

20日 議会報告会（はぴあ八雲）

《3月》

5日 議会運営委員会

11日～19日 第1回定例会

11日 会派代表者会議

19日 全員協議会

Q 外国人技能実習制度について

A 今後、示される制度の詳細を注視



さいとう まこと 齋藤 實 議員

問 制度の受け入れは企業単独型と団体監理型があるが、町の実習生の実態は。

町長 具体的な実習内容等は把握していないが、在留外国人が236人、うち技能実習生は200人である。

問 外国人労働者が安心して働ける環境として町で相談に乗れる場所を作り支援すべき、町長の考えは。

町長 実習生が安心して活動するための環境整備は受け入れ事業者が行うものと考えるが、各団体と話し合い協力していく。

※外国人技能実習制度

1993年に導入され、「技能実習」や「研修」の在留資格で日本に在留する外国人が報酬を伴う技能実習、或いは研修を行う制度。ただ、中身については、劣悪な労働環境に置かれるなどの人権上の問題も指摘されてきているため、平成28年には管理体制などの制度の見直しを行っている。

問 技能実習機構に80職種142作業が示されている。農業関係では2職種6作業、漁業関係は2職種9作業となっている。重複して出来る方法はないか。

町長 法改正及び制度設計を注視しており、制度の柔軟な運用について町村会等で要望に向け協議を行っている。

Q 教職員の労働実態は

A 働く環境を改善する取組み急務



さいとう ともこ 佐藤 智子 議員

問 教職員の長時間労働が社会問題になっている。当町での実態はどうなっているか。

教育長 八雲町の多くの学校においても深夜まで明かりが消えることなく、時間外勤務が常態化している実態があったことから、働く環境を改善する取組みの実行が急務ととらえている。実態の把握については、各学校に取組み状況のアンケートを年2回実施し、必要に応じた指導を

行っている。各学校は部活動を含め、長時間勤務の縮減を進めている段階である。



Q 地域おこし協力隊をスポーツ振興に

A スポーツに関心のある人材の確保は重要

問 スポーツに特化して地域おこし協力隊を募集してはどうか。

町長 現在、商工観光労政課に4名、来年1月から熊石の水産試験研究補助員として1名を採用する。協力隊員には様々な分野で活躍いただいで定住につなげるよう取組みたい。

教育長 町民のスポーツニーズが多様であるとともに、協力隊任用期間が3年間なので、町内への定着は難しいが、スポーツに関心のある人材を確保する方法の一つとして検討したい。

Q 公共施設の和式トイレの

洋式化について

A 改修を考えていく



みやもと まさはる 議員
宮本 雅晴

問 八雲町内の公共施設にはト

イレが完備されているが、高齢化に伴い、和式トイレの使用が困難となる場合が想定される。高齢者や障がい者が利用しやすい、洋式化に改修する考えがあるか伺う。

町長 八雲町の公共施設にお

けるトイレの洋式化については、町民の利用状況から必要と考える施設については、洋式化の改修を実施してきている。

今後は会館の老朽化の程度・利用状況、利用見通しによる建て替えや、統合の検討を踏まえつつ、地域住民の意見などをいただきな



がら、高齢者や障がい者が少しでも利用しやすい環境になるよう、改修を考えいく。



八雲小学校の和式トイレ

Q ワンコイン検診の現状と今後は

A 検診事業を継続していきたい

問 八雲総合病

院で行っている「ワンコイン検診」の受診者数とその結果、外来受診につながったかどうかを伺う。

町長 ワンコ

イン健診は、6種類の検査について、予約も保険証もなく、500円で受診できる。受診者数は延96件。要精密検査と診断された方は11名いたが、外来受診につながっていないのが現状。しかし、この健診事業を継続していきたいと考

えている。

Q 子育て支援策提言書の実現の見通しは

A 持続可能なものにしていきたい

問 子どもの医療、保育、教育

環境等、子育て全般をトータルで考えた8項目の提言書を昨年9月に文教厚生常任委員会が提出した子育て支援策の中で、実現しなかった4項目の見通しはどうか伺う。

町長 長期的な財政の見通しと

施策の導入時期や課題などを精査し提言の施策のうち、給食費の無料化・保育料の軽減・子育て家庭への住宅リフォーム助成の3項目は本年度から実施。高校生までの医療費の無料化は、来年度からの実施。これら施策は、今後の実績・効果を検証し、将来にわたって、持続可能なものにしていきたい。他の4項目の施策については、導入の計画を考えていない。



よこた きよし 議員
横田喜世志



Q 総合病院は妊婦加算をやめませんか？

A PPR効果はかなり大きいものと考える



みさわ きみお 議員

問 妊婦加算は専門外の医療機

関の医師が妊婦の診療を避けられないように、もしくは診療の配慮や労力への加算と言うことだが、大変不評である。総合病院はチーム医療を柱としているので専門外の医師への助言は容易であるはず。初診で750円、再診は380円。4月から11月までの加算収入実績は14万8,960円…この加算額に見合うほどの労力なのだろうか。これからは貰いません！という方が良策では？

町長 早急に院長と相談し検討する。

Q 身近な町政を教材にし主権者教育の充実を

A 主権者教育は若いうちにと
いう指摘に同感！

問 選挙年齢が18歳に下がったが、付け焼刃な教育では身につかず、投票率も低かったのでは。私たち議員は協力したい。住んでいる町の政治を知り、生活に身近なものだと感じて貰う事はきっと役に立つはず。

町長 議会、行政、教育、地域が連携、協力し、まちづくりの担い手となる人材の育成にあたっていく必要がある。

Q 正職員と臨時職員の給与差は合理的か？

A これまでと同様に労使間で話し合い改善する



議会のうごき

《11月》

- 12日～13日 庁舎等整備調査特別委員会
(新潟県長岡市視察)
- 16日 文教厚生常任委員会
- 19日～20日 庁舎等整備調査特別委員会
(岩手県宮古市・紫波町視察)
- 22日 全員協議会
- 26日 庁舎等整備調査特別委員会

《12月》

- 3日 ゆめ議会 (小学生)
- 5日 議会運営委員会
- 10日 全員協議会
- 10日～14日 第4回定例会
- 10日 会派代表者会議
- 11日 庁舎等整備調査特別委員
八雲分屯基地有効活用特別委員会
- 12日 総務経済常任委員会
- 13日 文教厚生常任委員会
- 14日 広報広聴常任委員会
全員協議会

《12月》

- 25日 第8回臨時会
庁舎等整備調査特別委員会
総務経済常任委員会
文教厚生常任委員会

《1月》

- 18日 広報広聴常任委員会
- 25日 議会運営委員会
- 30日 第1回臨時会
全員協議会
総務経済常任委員会
広報広聴常任委員会
庁舎等整備調査特別委員会



12月定例会

一般会計補正予算

27億8,404万3千円追加

総額171億2,208万4千円

補正予算・条例改定・条例制定など議案16件を可決

補正予算の主な内容

(歳入) ふるさと応援寄付金	1,734,996千円
(歳出) 農林水産費	750千円
児童福祉費 (障がい児入所給付費等)	16,999千円
災害対策費 (胆振東部地震対応等)	5,315千円

特別会計・企業会計の補正状況

会計名	補正額
国民健康保険事業特別会計	△1,934千円
介護保険事業特別会計(保険事業勘定)	11,905千円
介護保険事業特別会計(サービス事業勘定)	△8,112千円
下水道事業特別会計	△14,159千円
農業集落排水特別会計	100千円
水道事業特別会計	393千円

主な条例改定・条例制定



子ども医療費（18歳迄）
医療費全額助成
2019年8月1日診療分より



八雲町水産研究施設設置
に伴い条例制定

12月臨時会

一般会計補正予算

17億9,611万8千円追加

総額189億1,820万2千円

ふるさと応援寄付金
958,779,000円

農林水産費
19,300,000円

・飼育衛生管理（農場HCCP）
向上推進事業補助金
15,900,000円

・漁業振興設備等
整備事業交付金
3,400,000円



ふるさと応援寄付金

累計総額 38億9377万6千円

平成30年第4回定例会議件一覧（平成30年12月10日～14日）

区分	番号	件名	結果
議案	1	八雲町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案	2	八雲町教育長の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案	3	八雲町一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案	4	八雲町乳幼児等医療費の助成に関する条例及び八雲町重度心身障がい者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案	5	八雲町水産試験研究施設条例	可決
議案	6	八雲町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案	7	定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結について	可決
議案	8	工事委託に関する協定の変更協定の締結について	可決
議案	9	平成30年度八雲町一般会計補正予算（第9号）	可決
議案	10	平成30年度八雲町国民健康保険事業特別会計補正予算（3号）	可決
議案	11	平成30年度八雲町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	可決
議案	12	平成30年度八雲町熊石地域簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決
議案	13	平成30年度八雲町下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決
議案	14	平成30年度八雲町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	可決
議案	15	平成30年度八雲町水道事業会計補正予算（第3号）	可決
議案	16	工事委託に関する協定の変更協定の締結について	可決
報告	1	専決処分の報告について（損害賠償額の決定について）	報告済
発委	1	八雲町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	可決
発議	1	義援金差押禁止法の恒久化を求める意見書	可決
発議	2	認知症施策の推進を求める意見書	可決
発議	3	国保の抜本的改定を求める意見書	否決
発議	4	日米地位協定の抜本改定を求める意見書	否決
発議	5	後期高齢者の窓口2割負担への引き上げを行わないことを求める意見書	否決
発議	6	再びブラックアウトを起こさない分散型の電源を求める意見書	可決
発議	7	日米物品貿易協定交渉に関する意見書	可決
航空自衛隊八雲分屯基地有効活用及び周辺整備事業推進特別委員会調査報告書			報告済
議会運営委員会の閉会中の継続調査申出書			申出決定

異議あり!

第4回定例会賛否一覧（反対のあった議案を掲載）

議案番号	議件名	採決結果	岡島	関口	佐藤	横田	齋藤	大久保	赤井	三澤	田中	牧野	安藤	宮本	千葉	黒島	能登谷
			敬	正博	智子	喜世志	實	睦美	公雄	裕	仁	辰行	雅晴	隆	竹満	正人	
議案第3号	八雲町一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	欠	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
発委第1号	八雲町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	欠	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第3号	国保の抜本的改定を求める意見書	否決	欠	×	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×
発議第4号	日米地位協定の抜本改定を求める意見書	否決	欠	×	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×
発議第5号	後期高齢者の窓口2割負担への引き上げを行わないことを求める意見書	否決	欠	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

※能登谷 正人議長は賛否同数の場合に、その可否を決定します。

八雲町役場庁舎等 整備調査特別委員会

先進地視察に行ってきました。

11月12～13日新潟県長岡市、11月19～20日に岩手県紫波町、同県宮古市に、2班集体に分け、一泊二日の強行弾丸スケジュールで行ってきました。

◎長岡市 シティホールプラザ アオーレ長岡

空洞化が進む中心市街地活性化のため、市役所機能を街の中心に集約し、市民交流の拠点として整備。八雲町にも講演に来ていただいた、巨匠 隈研吾氏デザイン。巨大な屋根付き広場「ナカドマ」



を中心に、アリーナ、市民交流スペース、コンビニ、ファストフード、銀行、市役所が一体になった新しい形の公共空間。

◎紫波町 官民複合施設

オガールプラザ

JR紫波中央駅前を中心とした都市整備事業「オガールプロジェクト」の一部であり、木質バイオマス施設、教育サポート施設、分譲住宅地、保育園、日本初バレーボール専用体育館、ホテル、商業施設等を最もコストが安上がりりの木造で一体整備。民間の創意工夫を取り入れ整備した事例。



◎宮古市 イーストピアみやこ

3・11津波被害の経験を踏まえ、非常用自家発電設備や防災資機材倉庫等を整備した事例。

役場庁舎、保健センター、市民交流センターから成る複合施設で宮古駅に一体で整備。



視察を終え

役場庁舎とは、町民の財産であり「町民が役場とどのような関係でいるのか、そして今後どのようなまちづくりを行っていきたいのか」を表すものです。どの施設も利用者ファーストで考えられており、提言作りに向け、とても参考になりました。

議会
報告会

皆さんの声を聞かせてください

2月20日(水) 18:30～ はぴあ八雲

テーマ：「八雲町役場庁舎等建設について」
「八雲総合病院医師住宅整備について」

是非お気軽にお越しください！

常任委員会の活動

平成30年11月から平成31年1月の常任委員会の活動です

総務経済

所管各課から報告を受けた中で、主なものをお知らせします。

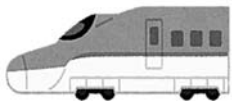
●パノラマパーク未買収用地の買収について（公園緑地推進室）

パノラマパーク整備のための買収予定地が本年（3,373平米）の買収によって全て完了した。

H29年度の買収用地と合わせてホールを拡充してより充実したパークゴルフ場に整備する。

●新たな対策土受入候補地の確保について（新幹線推進室）

適当な町有地は見つからなかったため、落部、上の湯地区の民有地で以前に企業が水耕栽培を手がけた所を適地と判断し買収する。環境アセス等を経てから受け入れ地として整備するので、共用するのはまだまだ先である。



●（仮）八雲町設備投資促進条例の制定について（商工観光労政課）
従来は工場等を町外から誘致することを重視している中で、「時代の変化」とともに内容が古く、実効性の低い制度になってしまった。



・企業の設備投資等による経営革新を支援

・新たな産業の創出を促進

・奨励金の交付をもって地域経済産業の活性化を図り、各産業の担い手を確保、地域産業と町の発展に貢献。

●H31年度組織機構について（総務課）

多様な町民ニーズや新たな行政課題に対し迅速かつ柔軟に対応するとともに、人口減少を見据え、人口規模に見合った組織体制と良質な町民サービスを提供できるように次の3つの視点で見直しを行う。

- ①町民サービスの向上を図る
- ②新たな行政課題に対応できる
- ③簡素で効率的である



八雲町議会議員 岡島 敬儀

1月11日逝去されました。

謹んでお悔やみ申し上げます。
故岡島氏（満55歳）は平成21年10月より3期9年に渡り八雲町議会議員を務められ、文教厚生常任委員会委員長、病院事業経営調査特別委員会委員長などを歴任され、地域の振興と住民福祉の向上にご尽力されました。ここに謹んで哀悼の意を表し、衷心よりご冥福をお祈りいたします。

八雲町議会

文教厚生

熊石小学校グラウンド改修事業

以前から水はけが悪いグラウンドに暗渠を入れ、土のグラウンドに改修工事が行われます。事業費は七百五十万円の予定。

ふれあい交流センターくまいし館 管理人業務委託

中学生も含め、町民が自由に使えるようにするため、熊石高齢者事業団の事務局をくまいし館へ移転、常勤して管理業務を委託することになりました。委託費は年間百五十万円を予定しています。

熊石国保病院の改築事業

建設から48年経過し、老朽化が著しいため、建て替えを検討中。今後の人口減少も含め、将来を見通した内容・規模等より良い方向を考えます。

熊石地域における下水道整備（見直し）に関する今後の対応

西浜地区と関内地区に、合併浄化槽の設置意向に関するアンケート調査を行いました。その結果も踏まえ、今後も引き続き合併浄化槽補助金募集を周知し、住民からの問い合わせや相談に丁寧に説明していきます。自宅訪問も可能ですので、いつでも環境水道課へ声をかけてください。

八雲町自殺対策行動計画（案）

皆様のアンケートへのご協力のおかげでこの計画が出来上がりました。「誰も自殺に追い込まれることのない社会」「町民が生きる喜びを共有できる社会」の実現を目指し、町民や地域、学校、関係機関、団体と行政が一体となり、自殺対策に取り組んでいきます。

障がい者レクリエーション活動等支援事業

障がい者を対象とするスポーツ教室・大会、レクリエーション活動を開催する団体に対し、対象経

費を補助します。実施するに当たつての要件や対象経費の範囲がありますので、詳しいことは、保健福祉課へお問い合わせ下さい。

総合病院30年度決算見込み

内科医師の不足により、12月現在の決算見込みは、約5億円の赤字となり、内部留保資金も約5千万円のマイナスとなります。30年・31年で冷房設備のための起債にも影響が出てきます。

医師住宅の整備

院長・副院長宅は、病院のそばでなければ、緊急時の対応が難しいため、中学校体育館の並びに2軒建設を予定しているとの報告がありました。委員会としては、前段の内部留保がマイナスという報告を受け、今回は無理せず、今後の検討として持ち帰ってもらいましたが、再度12月25日に町長から病院会計には負担をかけないという資金繰りについての説明がありました。3年前に医師住宅を建てる際、議会からの「病院のそばが

良い」「この契約の仕方に疑問」等の意見を取り入れられなかった経緯もあり、すんなりと納得はできませんでした。しかし、人事も含め当時とは状況が大きく変わっているため、最終的には同意することとなりました。町民皆様も色々なご意見があると思いますので、議会報告会で説明いたします。



耳を すまして

町民の皆さまの声が聞きたくて、議会を飛び出し町内の色々な団体やサークルなどの皆さまの声を聞いてみました。

今回は

八雲中学校女子バスケット部のみなさんです

Q 全道大会に出場おめでとうございます。地区大会と全道大会では違いましたか？

全然違う。リバウンドやルーズボールも必死に取りに行ったり、スピードが違う。

Q 次の目標は何ですか？

- ・全道大会でまず1勝。
- ・全道大会では他校の実力が断然上だったので、もっと練習して1つでも多く勝てるようになりたい。
- ・全道大会では悔しい思いをしたので、もっと練習して良いところまで行きたい。
- ・シュート力をもっとあげて、良いところまで行きたい。
- ・他校はリバウンドやルーズボールの処理がとても速くて上手だったので、自分も頑張りたい。

Q 部活をやっていて楽しいことは？

- ・試合に勝った時は楽しい。
- ・全道大会へ行けたこと。
- ・良いプレーをして褒められたとき。
- ・試合で点数を入れたとき。
- ・練習は苦しいけれど、頑張った分結果につながる。

Q 高校へ行ってもバスケット部で活躍したいですか？

- ・高校へ行ってもバスケットをやるかどうかは、今まだわからない。
- ・3年生になったら勉強を優先したい。
- ・進路はまだ決まっていらないけど勉強に集中したい。
- ・今はバスケットだけれど、終わったら勉強かな？

Q 皆さんから見て議会はどんなイメージですか？

- ・難しそう。
- ・若い人がいない。
- ・難しい話をしているところ。
- ・みんなで難しい意見を言っているところ。
- ・忙しい人たち。



Q 八雲の好きなところと足りないところは？〈好きなところ〉

- ・自然が多い。二つの海がある。ホタテがいっぱい食べられる。犯罪や災害が少ない。

〈足りないところ〉

- ・食べるところが少ない。遊ぶところが少ない。中学生だけで行ける場所があったらいい。カラオケができるなど。

Q 学校生活で改善してほしいことはありますか？

- ・置き勉（教科書等を持ち帰らず学校に置くこと）をOKにしてほしい。
- ・トイレが臭いので、改善してほしい。
- ・廊下が寒すぎる。
- ・教室の棚が小さくて、みんなのリュックが入らないので、棚を増やしてほしい。
- ・新しい校舎にしてほしい。

Q 最後に一言お願いします。

- ・もっと八雲町が中学生も楽しく遊べる町になってほしい。
- ・今日は改善してほしいと思っていたことが言えたので、それが実現したら、議会ってすごいと思う。
- ・議会の仕事がわかって良かった。トイレが快適になったら良い。
- ・議会は難しい話ばかりしていると思ったが、自分たちに身近なことも話し合っていることがわかった。
- ・議会の仕事内容も大変さも少しわかった。



営利を目的とする場合を除き、この議会広報誌をそのまま読むことが困難な方のために、録音図書・拡大写本等へ複製することを認めます。
製作後は八雲町議会事務局（☎0137-62-2388）へご報告ください。

広報誌内には（c）2002-2013www.arttodayjapan.comの画像を使用しています